

2014年度 久留米市内単位互換協定校による

「共同講義」 開講のお知らせ

テーマ「久留米の生活と環境」

受講料
無料

久留米市では、市内にある5つの大学等が単位互換協定を締結したことにより、毎年多数の科目が公開され、学生の皆さんが他の大学等の講義を履修した場合に、所属する大学等の単位として認定ができるようになりました。

この単位互換の一環として、単位互換協定に参加している5つの大学等と久留米市とが連携して、毎年一つのテーマを設定し、各校の個性や特色を活かした講座を開講する「共同講義」を実施しています。

今年度は、「久留米の生活と環境」をテーマに、市民公開の共同講義として以下のように開講します。様々な視点から学ぶことができる貴重な機会ですので、意欲と関心のある学生・市民の皆様の多数の参加をお待ちしています。

日時 2014年 10月7日～12月2日 18:30～20:00

会場 くるめりあ六ツ門 6F みんなる会議室1・2 (久留米市六ツ門町3-11)

主催 高等教育コンソーシアム久留米 **共催** 久留米学術研究都市づくり推進協議会

後援 久留米市市民活動サポートセンターみんなる

10/7 久留米大学 経済学部 教授 明石 健吾 (火) 循環型社会の構築に向けた久留米の取組	11/11 久留米大学 経済学部 教授 世利 洋介 (火) 久留米地域における広域行政―「定住自立圏構想」を中心に―
10/10 久留米信愛女学院短期大学 幼児教育学科 講師 三原 信彦 (金) アートに繋がる久留米の土壌	11/14 久留米工業大学 教授 白石 元 (金) あいまいな情報を扱えるファジィ推論概要
10/14 久留米信愛女学院短期大学ビジネスキャリア学科 講師 大塚 史典 (火) 久留米の情報をひもとく	11/18 久留米工業大学 教授 久保 省藏 (火) 引っ込み現象とは
10/17 久留米信愛女学院短期大学 フードデザイン学科 講師 生地 暢 (金) 『里海』の環境とその保全	11/21 久留米工業大学 講師 野田 常雄 (金) 久留米で見える星空
10/21 久留米市環境部 環境保全課 課長 馬場 光義 (火) データから見る久留米市の環境の現状	11/25 聖マリア学院大学 看護学部 准教授 鶴田 明美 (火) 私の『心臓』を知る
10/24 久留米工業高等専門学校 一般科目文科系 教授 安部 規子 (金) 明治時代の英語教育と久留米	11/28 聖マリア学院大学 看護学部 講師 谷 多江子 (金) 言葉とその力について考える
10/28 久留米工業高等専門学校 一般科目文科系 助教 赤塚 康介 (火) 健康と運動の関連性について	12/2 聖マリア学院大学看護学部 准教授 大町 福美 (火) 生まれる、育てる、支えあう―助産師のお仕事―
11/7 久留米大学文学部 教授 濱崎 裕子 (金) 高齢期のライフスタイルと住環境	

※ 申し込み期間：9月7日(日)～各講義当日まで

全15回の講義を行います
(※講義詳細は裏面をご覧ください)

申込・お問い合わせ先

※ 学生の皆さんの履修や出願手続き等については所属校の窓口にお問い合わせください。(裏面に記載)

高等教育コンソーシアム久留米 サテライト・キャンパス事務室 〒830-0031 久留米市六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門6F

TEL・FAX: 0942-32-7622 E-mail: info@consortium-kurume.jp

ホームページアドレス: http://consortium-kurume.jp/

開催日	講師名 / 演題	講義内容
10/7 (火)	久留米大学 経済学部 教授 明石 健吾 循環型社会の構築に向けた久留米の取組	経済活動の拡大による物質的な豊かさの享受は、その反作用として大量の廃棄物を生み出しています。このような中、環境に与える負荷を最小限に抑えるとともに天然資源の採取を抑制する循環型社会の構築が求められています。循環型社会の構築に向けた、市民や行政の役割・取組について紹介します。
10/10 (金)	久留米信愛女学院短期大学 幼児教育学科 講師 三原 信彦 アートに繋がる久留米の土壌	日本美術史に名を残す坂本繁二郎や青木繁などの画家を育んだ久留米の環境を、芸術家・作家の視点より解説する。日常と非日常的な感性の飛躍ともいえる『芸術』の基本的な概説と画家の制作の論理と過程などに関しての講義を行う。
10/14 (火)	久留米信愛女学院短期大学 ビジネスキャリア学科 講師 大塚 史典 久留米の情報をひもとく	みなさんが生活している人口 30 万の中核都市久留米市について公開されているデータをもとに調べていきましょう。歴史・生活・文化など、筑後平野に広がるこの久留米市について一緒に学んでいきましょう。
10/17 (金)	久留米信愛女学院短期大学 フードデザイン学科 講師 生地 暢 『里海』の環境とその保全	里海とは、人の暮らしと自然の営みが密接な沿岸海域を指します。この里海の環境を守るため、自治体・企業・地域住民がどのような取り組み・活動などが行われているかを紹介します。
10/21 (火)	久留米市 環境部 環境保全課 課長 馬場 光義 データから見る久留米市の環境の現状	久留米市の大気汚染、水質汚濁などの環境の現状について解説します。
10/24 (金)	久留米工業高等専門学校 一般科目文科系 教授 安部 規子 明治時代の英語教育と久留米	明治時代の人々はどのようにして英語を学んだのでしょうか。西洋文明を急速に吸収する必要があった当時の英語教育には現代の私たちのヒントになるものもあるようです。夏目漱石による久留米や周辺地域の学校での英語授業参観報告書、当時の英語教科書の特徴、生徒が書いた英作文などを紹介します。
10/28 (火)	久留米工業高等専門学校 一般科目文科系 助教 赤塚 康介 健康と運動の関連性について	現代社会において、健康問題は深刻なテーマの一つであり、日々の生活の中で運動を行うことは健康作りの基本と考えられます。そこで、健康作りのための効果的な運動法について解説します。
11/7 (金)	久留米大学 文学部 教授 濱崎 裕子 高齢期のライフスタイルと住環境	高齢になっても自分らしい生活をするためには、どのような住居を選び、日々の暮らしをどのように組み立てていくか。2025 年問題を見据えた超高齢社会では、それらを自己決定していくことが求められています。高齢者の住宅やサービスが充分ではない現状を踏まえ、これから心豊かに生きるためのライフスタイルと住環境を考えてみましょう。
11/11 (火)	久留米大学 経済学部 教授 世利 洋介 久留米地域における広域行政－「定住自立圏構想」を中心に－	久留米市と周辺自治体との間で多様な連携が、「定住自立圏ビジョン」の下で展開されています。交通、観光、産業育成、文化振興、等の面で、特に行財政の側面でのどのような協力関係が現在、進捗しているのか、という点を紹介し、点検・評価してみます。
11/14 (金)	久留米工業大学 教授 白石 元 あいまいな情報を扱えるファジィ推論概要	私たちは、会話の中で「ちょっと暑いですね」とか「感じがいい」などの表現を使い、正確ではないにしても、意思の疎通を図ることができている。このような人間の感性をコンピュータの情報として扱うには、どのようにすればよいのか。その解決方法の一つとして用いられる「ファジィ推論」を今回簡単に説明する。
11/18 (火)	久留米工業大学 教授 久保 省蔵 引っ込み現象とは	回転数のわずかに異なる 2 台の不平衡ロータを柔らかいばねで支え運転すると、2 台は機械的に連結されているかのように、同じ回転数で回転する。いわゆる引っ込み現象が起こる。フラフープ、AM ラジオチューニングなどにみられる。我々の一般生活でもこれに類する現象がみられる。今回はこの引っ込み現象について解説する。
11/21 (金)	久留米工業大学 講師 野田 常雄 久留米で見える星空	夜空を彩る星（恒星）は、重力によって束縛された熱力学系であり、物理的なさまざまな現象が観測という形で見える、興味深い研究対象である。普段何気なく見ている夜空にも、新しい星や古い星、死んだ星やこれから星になる星雲といったものが含まれており、未だ解明されていない現象がおこっているものも多い。本講義では、久留米で見える星空と、そこにいる興味深い天体について、画像なども取り混ぜ紹介・解説していく。
11/25 (火)	聖マリア学院大学 看護学部 准教授 鶴田 明美 私の『心臓』を知る	一途に鼓動している心臓。自分の心臓について意外に知らないことが多いのではないでしょうか？心臓のしくみやはたらきについて解説しながら、生活上の留意点について紹介します。
11/28 (金)	聖マリア学院大学 看護学部 講師 谷 多江子 言葉とその力について考える	私たちが、見たり聞いたり感じたりしていることは、言葉によって意味が与えられています。物事にどんな意味を与えるか、言葉の使い方で心の世界も変わってきます。今回、心にも優しい言葉の使い方を考えましょう。
12/2 (火)	聖マリア学院大学 看護学部 准教授 大町 福美 生まれる、育てる、支えあう－助産師のお仕事－	超少子高齢社会の日本（2013 年度の出生数はわずか 103 万人）です。その中で、【いのちの誕生】や【子育て】を支えるため奮闘する助産師の仕事についてご紹介いたします。

開講時間 18時30分から20時00分 **申込期間** 9月7日（日）～各講義当日まで

出願手続 学生の皆さんの履修や出願手続等については、所属校の窓口にお問合せください。

- ★ 久留米大学 御井学舎事務部教務課 TEL：0942-44-2071 / FAX：0942-43-4413
- ★ 久留米工業大学 学生サービス課 TEL：0942-22-2345 / FAX：0942-21-8770
- ★ 聖マリア学院大学 教務課 TEL：0942-35-7271 / FAX：0942-34-9125
- ★ 久留米信愛女学院短期大学 教務課 TEL：0942-43-4532 / FAX：0942-43-2531
- ★ 久留米工業高等専門学校 学生課 TEL：0942-35-9314 / FAX：0942-35-9319

市民の方は受講無料。お申込みは、以下のサテライト・キャンパス事務室までお願いします。

サテライト・キャンパス事務室 TEL/FAX：0942-32-7622 E-mail：info@consortium-kurume.jp

開催会場 くるめりあ六ツ門 6F
みんなる会議室 1・2
（久留米市六ツ門町 3-11）

